

授業科目名	動物繁殖学	科目コード	2501025		
開講クラス	動物看護師学科	コース	動物看護師コース	学 年	2年
担当教員	長岡 小百合				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) 実務経験内容 獣医師免許 県外にて、小動物臨床獣医師、動物園獣医師として勤務。				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	31 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	愛玩動物看護師の教科書 第1巻 基礎動物学			
	著 者	緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 動物病院での犬猫の検査の補助や出産の介助、帝王切開の補助ができるようになる。また、交配や出産を希望する飼い主に適切なアドバイスができるようになることを目標とする。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 主に犬猫について、生殖器の構造や発情周期、交配、妊娠、出産について学習した後、遺伝性疾患や生殖器疾患についても学習し、不妊・去勢手術の重要性と欠点を理解させる。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とする。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p>					
授業科目名	動物繁殖学				

回	授 業 内 容	備 考
1	科目概要、学習目標、概論	
2	生殖器の構造（雄犬、雄猫）	
3	生殖器の構造（雌犬、雌猫）	
4	精子と卵子、性分化について	
5	性ホルモンの種類と働き	
6	精巣機能の調節、精子形成	
7	卵巣機能の調節、卵子形成	
8	性周期、卵巣周期、血中ホルモンの変化	
9	排卵の仕組み	
10	各種動物の発情周期	
11	雌犬の繁殖生理（発情前期、発情期）	
12	雌犬の繁殖生理（発情休止期、無発情期）	
13	雄犬の繁殖生理	
14	雌猫の繁殖生理	
15	前期まとめ	
16	性行動と交尾（犬）、性行動と交尾（猫）	
17	交配適期、膣スミア検査	
18	妊娠（飼い主へのアドバイス、受精、胎盤）	
19	妊娠（妊娠期間、内分泌、妊娠診断、行動上・身体上の変化）	
20	妊娠（妊娠期の異常、望まれない交配、妊娠した動物の看護、健康管理）	
21	妊娠（食事、出産の準備、妊娠期の画像診断）	
22	分娩（分娩のステージ、難産、帝王切開）	
23	分娩（新生子の看護、産後の病気）	
24	遺伝の基礎知識、疾患の分類	
25	犬と猫の主な遺伝性疾患①	
26	犬と猫の主な遺伝性疾患②	
27	不妊手術（過剰繁殖問題、医学的な理由、行動治療として）	
28	不妊手術（手術の方法、身体への影響）	
29	繁殖の疾病（雌の繁殖障害、未不妊雌の疾病）	
30	繁殖の疾病（雄の繁殖障害、未去勢雄の疾病）	
31	後期まとめ	